

落語

クラシック音楽



落語演目
落語2席
+
「クラシック小噺」

ピアノプログラム
モーツアルト
ベートーヴェン
ショパンベルト
の作品

落語 桂福丸

ピアノ 渡辺友子

2025
9.28 日

13:30開場 | 14:00開演

城東音楽院ホール 飛翔

高岡市城東2丁目9-27

駐車場は、ホール向かい
ファミリーマート店舗の奥です。

入場料 3,000円(当日3,500円)

お席のご予約は

下記のQRコードを読み取って
「メール作成画面はこちら」をタップ



電話 | 090-8701-3096 (渡辺)

メール | rakugongaku2025@gmail.com

主催 | 落語と音楽の会事務局

後援 | 高岡市、高岡市教育委員会、

(公財)高岡市民文化振興事業団、
北日本新聞社



落語 桂 福丸

1987年神戸市生まれ。灘中学校、灘高校、京都大学法学部卒業。卒業後は英語落語を学びアメリカでも公演を行う。2007年2月、4代目桂福団治に入門。「福丸」の名付け親は作家の藤本義一氏である。3月9日に高石アプラホールにて初舞台を踏む。天満天神繁昌亭ほか、各地の落語会に出演、学校公演（各地）、会社研修会（落語、講演、ワークショップ）も行っている。寄席では古典落語を中心に演じている。

2014年、自身の体験を基にしたビジネス書「怒られ力～新社会人は打たれてナンボ！」（明治書院）」を出版。「京大宇宙落語会」では、宇宙をテーマにした新作落語を発表。クラシック音楽とのコラボレーションや、B型肝炎の患者の方々に寄り添う活動なども行っている。2021年より、小学生向けの落語会「子どもだけ寄席」を開始。ラクゴニンジャというキャラクターの落語解説、じゅげむなどの初めてでも楽しめる演目、太神楽曲芸などの寄席の演芸を合わせて子どもたちに楽しんでもらっている。場内には大人は入れず、入場料は数百円とし（皆様からの志で運営）、子どもたちが自分のおこづかいに入るというのも特色。子どもたちの自立やお金の勉強の手助けにもなるよう工夫している。2017年度 文化庁芸術祭大衆芸能部門新人賞、第23回 新進落語家競演会新人奨励賞、花形演芸大賞銀賞。2021年度 大阪文化祭奨励賞、2023年度 繁昌亭大賞・奨励賞。王寺町こども落語教室講師。防災士。



ピアノ 渡辺 友子

青森県弘前市生まれ。5歳よりピアノを始め、15歳より盛岡音楽院で学ぶ。桐朋女子高等学校音楽科〔男女共学〕、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。卒業後は盛岡音楽院に勤務。その後富山市に転居し、自宅にてピアノ教室。

全東北ピアノコンクール第2位、ショパン国際ピアノコンクールインアジア一般の部アジア大会銅賞受賞。

盛岡音楽院主催のコンサートにてベルリンフィル・ヴィルトゥオーゾとバッハのピアノ協奏曲第3番、チェコフィルハーモニー六重奏団とシューマンのピアノ五重奏曲、ショパンのピアノ協奏曲第2番（ピアノ五重奏版）、プリマヴィィスタ四重奏団とショパンのピアノ協奏曲第2番（ピアノ五重奏版）、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団とショパンのピアノ協奏曲第1番を共演。弘前、盛岡、高岡にてソロリサイタル。弘前時代の同級生4人で結成したTisserandes～音の紡ぎ人～にて朗読と主にフランス音楽を組み合わせたコンサートを開催。室内楽や伴奏などでも演奏活動を行っている。吉田見知子氏、竹内啓子氏に師事。

協賛募集のお知らせ

「落語×クラシック音楽」にご協賛くださる方を募集しております。この会のよりよい運営と、今後の継続、発展のため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

協賛金：一口5,000円

ご協賛くださる方へは、一口につき1枚チケットを進呈し、当日のプログラムにご芳名を掲載させていただきます。大変お手数ではございますが、9月14日まで、以下の問い合わせ先へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

協賛お問い合わせ

090-8701-3096（渡辺）

rakugongaku2025@gmail.com